

第46回長崎県障害者技能競技大会(アビリンピック)

ビルクリーニング課題

関係各位

だい かい れいわ ねんど ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
第46回 令和6年度 長崎県アビリンピック（障害者技能競技大会）

きょうぎさんかりゅういじこう ビルクリーニング競技参加留意事項

はじめに

れいわ ねんど かいさい せんしゅおよ かんけいしゃ ねっちゅうしょうよぼう こうそくじかんなど しんたいてきふたんけいげん
令和6年度の開催にあたり、選手及び関係者の熱中症予防、拘束時間等の身体的負担軽減のために、

きょうぎていいん にん かいさい
競技定員を10人とし開催いたします。

きょうぎ しんさいん しょうかい かいじょうない ちゅういじこうなど せつめい おこな さぎょうぎ
ビルクリーニング競技では、審査員の紹介や会場内の注意事項等の説明を行います。作業着などに

き が しゅうごうじかんない きょうぎうけつけ しゅっせきかくにん おこな きょうぎじゅん き
着替えたうえで、集合時間内にビルクリーニング競技受付で出席確認を行い「競技順を決めるくじ」

ひ せんしゅひかえしつ していばしょ ちゃくよう しんさいいん しょうかいなど せつめい かいし
を引いたあと、選手控室の指定場所でゼッケンを着用するなどし、審査委員の紹介等の説明の開始の

あんない たいき あんない すみ きょうぎかいじょう いどう ねが
案内があるまで待機してください。なお、案内があったら速やかに競技会場へ移動をお願いします。

きょうぎしゅうりょうご しんさいいん こうひょう おこな しんさけっかはびょう ふく へいかいしき おこな すべ
競技終了後に審査委員による講評を行います。審査結果発表を含む閉会式は行いません。全て

きょうぎ しゅうりょう せんしゅ しょうなど こうひょう き かた なまえ しょぞくだんたいさきめいしょう
の競技が終了した選手で、私用等により講評をお聞きにならない方は、「お名前」、「所属団体先名称」、

きたく むね せんしゅひかえしつ つた へんきやく きたく
「帰宅する」旨を選手控室スタッフにお伝えいただき、「ゼッケンを返却」のうえ帰宅してください。

しんさけっか ごじつ とうきこうながさきし ぶ にゅうしょうしゃ こうひょう
審査結果は、後日、当機構長崎支部ホームページにて入賞者のみ公表いたします。

ながさきけん きょうぎ きんしょうじゅしょうしゃ ぜんこくたいかい すいせんたいしょう
長崎県アビリンピック ビルクリーニング競技における金賞受賞者は全国大会への推薦対象となり

ぜんこくたいかい すいせん きょうぎ たつ はんだん かだい ばあい きんしょうにゅうしょうしゃ
ますが、全国大会に推薦する競技レベルに達していないと判断される課題がある場合には、金賞入賞者

もう
を設けないことがあります。

きんしじこう
禁止事項

- きょうぎじ かんちゅう たにん しどう じょげん う
競技時間中に他人から指導や助言を受けてはいけません
- せんしゅ ぼうがい
ほかの選手やスタッフの妨害をしてはいけません
- きょうぎじかん ちこく およ きょうぎじ かんちゅう きょか せき はな
競技時間に遅刻、及び競技時間中に許可なく席を離れてはいけません
- こい びひん きざいなど きそん
故意に備品や機材等を棄損させてはいけません
- ほか たいかいうんえい きょうぎじっし ししょう おそ こういなど
その他、大会運営や競技実施に支障をきたす恐れがある行為等をしてはいけません

いっぱんでき じこう
一般的な事項

A、きょうぎないよう さいてんほうほう にゆうしょうしゃ けつてい
A、競技内容、採点方法、入賞者の決定について

➤ きょうぎないよう
競技内容

1. きょうぎかだい きょうぎじかん きょうぎないよう べってん だい かい れいわ ねんど ながさきけん
競技課題、競技時間などの競技内容、は、別添の「第46回 令和6年度 長崎県アビリンピック

しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい きょうぎかだいさぎょうようりょう かくにん
(障害者技能競技大会)ビルクリーニング競技課題作業要領」でご確認ください。

さぎょうちゅう あんぜん むり しせい さぎょう おこな つと
なお、作業中は「安全で無理のない姿勢で作業を行う」ように努めてください。

2. かだい せんいゆかせいそうさぎょう しょう しんくうそうじき しょう べっし さんこう しゃしん さんしょうねが
課題1(繊維床清掃作業)で使用する真空掃除機の仕様は、別紙3(参考)写真をご参照願います。

3. かだい だんせいゆかせいそうさぎょう きじょうふ さぎょう しょう ふさ みずふ よう あおいろ みずあら
課題2(弾性床清掃作業及び机上拭き作業)で使用了「モップ房」と「水拭き用タオル(青色)」の水洗

きょうりよく ねが しんさいしょうこうもく せんしゅじしん みずあら かた しぼ
いご協力をお願いします。審査対象項目ではありませんが、選手自身で水洗いし、固めに絞った

せんしゅゆうどう へんきやく ねが みずあら ばあい せんしゅゆうどう
うえで、選手誘導スタッフに返却するようお願いします。水洗いしていない場合は、選手誘導スタ

みずあら しじだ
ッフが水洗いするよう指示を出します。

➤ さいてんほうほう
採点方法

かだい せんいゆかせいそうさぎょう てんまんてん てん しんさいいん り めい かだい だんせいゆかせいそうさぎょう
課題1「繊維床清掃作業」は、280点満点(140点/審査委員1人×2名)、課題2「弾性床清掃作業

および机上拭き作業」は、420点満点(210点/審査委員1人×2名)、合計700点満点とし、それ

ぞれの競技課題の審査項目について「作業動作(手順)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」、「作業

準備」の5面から採点します。

➤ 入賞者の決定

2つの課題の合計得点の高い選手から、「金賞」、「銀賞」、「銅賞」の各賞について選出します。

ただし、金賞については全国大会の競技レベルに達していないと判断された作業項目がある場合に

は該当者なしとする場合があります。

B、ビルクリーニング競技会場への集合時間について

競技は、第2実習棟 2階空調実習室で実施します。

作業着など動きやすい服装に着替えが必要な人は、更衣室で着替えてから、ビルクリーニング競技会場

受付で9時30分までに出席確認(競技受付)を行ってください。

(選手控室には選手、審査委員、競技スタッフ、報道関係者しか入れませんので、ゼッケン着用を引率

の先生やご家族に手伝ってもらう場合は、入室前に着用することをお勧めします。)

競技開始時間を過ぎても出席確認(競技受付)が終わっていない人や、競技誘導スタッフの声かけに

応じない人は、競技順を入れ替えて競技を進行しますのでご注意ください。

C、競技進行と競技会場への誘導について

➤ 課題1と課題2を同時に進行します。

クジ番号「1～5のグループ1(※1)」と、「6～10のグループ2(※2)」に分け、グループごとの

クジ番号の若い選手から競技を実施し、休憩後にグループを入れ替え残りの競技を実施します。

(※1のグループは、^{かだい}課題1を^{おこな}行ったあと、^{かだい}課題2を^{じっし}実施)

(※2のグループは、^{かだい}課題2を^{おこな}行ったあと、^{かだい}課題1を^{じっし}実施)

- ^{かだい}課題1と^{かだい}課題2の^{きょうぎ}競技を^{さいしょ}最初に行^{おこな}う選手2名と、^{つぎ}次に^{きょうぎ}競技を行^{おこな}う選手2名は^{きょうぎかいじょうない}競技会場内の^{してい}指定

^{ばしょ}場所で^{たいき}待機してください。ほかの^{せんしゅ}選手は、^{きょうぎゆうどう}競技誘導スタッフの^{ゆうどう}誘導に従^{したが}い選手^{せんしゅ}控室の^{ひかえしつ}指定^{してい}場所^{ばしょ}で

^{たいき}待機していただくこととしました。いずれの場合も^{ばあい}静かに^{しず}待機^{たいき}するよう^{ねが}お願いします。

^{せんしゅ}選手の入^{いれ}替えは^{きょうぎゆうどう}競技誘導スタッフが^{おこな}行いますので、^{こえ}声をかけられた選手は^{せんしゅ}速やかに^{すみ}競技会場^{きょうぎかいじょう}へ

^{いどう}移動^{ねが}をお願いします。

- ^{かだい}課題1と^{かだい}課題2では、^{きょうぎじかん}競技時間が異なるため、^{こと}競技の^{しゅうりょうじかん}終了時間が異なることを^{りょうしょうねが}ご了承ください。

D、更衣室、選手控室の利用上の留意事項

- ^き着替^がえが必要な人は^{ひつよう}更衣室^{ひと}を利用してください。
- ^{こういしつ}更衣室や^{せんしゅひかえしつ}選手控室に^{しぶつ}私物の^{ほかんばしょ}保管場所はありません。ほかの利用者の^{りょうしゃ}私物との^{しぶつ}混同・^{こんどう}混入^{こんにゅうおよ}及び^{ふんしつ}紛失・
- ^{とうなんぼうし}盗難防止のため、^{いどう}移動の際は^{さい}必ず^{かなら}持ち出^もしてください。^だ
- ^{ふんしつ}なお、^{とうなんなど}紛失・^{しゅうさいしゃ}盗難等について^{せきにん}主催者は^お責任を負いません。
- ^{こういしつ}更衣室と^{せんしゅひかえしつ}選手控室は、ほかの^{せんしゅ}選手も^{りょう}利用しますので、^{まど}窓を開けて^あ換気^{かんき}を行^{おこな}う場合がございます。
- ^{ねっちゅうしょうよぼう}熱中症予防のために、^{すいぶんほきゅう}こまめな水分補給にも^{つと}努めていただくよう^{ねが}お願いします。
- ^{せんしゅひかえしつ}選手控室への^{でい}出入りは^{せんしゅ}選手と^{きょうぎ}競技スタッフ以外で、^{いがい}審査委員、^{しんさいいん}報道関係者が^{ほうどうかんけいしゃ}出入りする^{でい}場合が^{ばあい}あります。
- ^{りょうしょうねが}す。あらかじめご了承ください。

E、感染症対策について

- ^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症の^{かんせんほうじょう}感染法上の^{ぶんるい}分類が、^{きせつがた}季節型^{おな}インフルエンザと同じ「^{るい}5類」となったこ
- ^{など}と等を^ふ踏まえ、^{ちゃくよう}マスクの^{ほごしゃ}着用は、^{しょぞくさきだんたいいんそつしゃ}保護者や所属先団体^{そうだん}引率者と^{かくじ}相談する^{はんだん}などし、^{ねが}各自の判断で^{ねが}お願

いします。マスクを持参された場合の保管についても各自で行ってください。

- 競技会場出入口に手指消毒液を準備しています。手指消毒を希望される選手はご利用ください。

E、引率者、観覧されるご家族、応援者の方々へのお願い

- 動画撮影、写真撮影について

撮影は、観覧スペースで選手の集中を妨げる可能性があるフラッシュが発光しないように機器を

調整のうえお願いします。また、三脚などを利用する場合、ほかの観覧者の迷惑にならないよう配慮

をお願いします。

- 選手への声掛け、選手控室への出入りについて

選手が体調不良を訴えた場合を除き、ビルクリーニング競技が終了するまでは選手への声掛け

(内容が競技と関係あるか否かは問いません)はお控えください。

- 選手控室への出入りも、選手が体調不良を訴えた場合を除き、所属団体関係者及び保護者の

出入りは禁止させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

きょうぎ
ビルクリーニング競技タイムテーブル

そうごうけつけ きょうぎかいじょう しゅっせきかくにん うけつけ ちゅうい
「総合受付」と「競技会場での出席確認のための受付」があります。ご注意ください。

きょうぎしゅうりょうご しんさけつか はっぴょう ふく へいかいしき おこな しんさいん こうひょう おこな
競技終了後、審査結果の発表などを含む閉会式は行いませんが、審査員による講評を行います。

しょうなど きょうぎしゅうりょうご かえ かた せんしゅひかえしつ なまえ しよぞくだんたいめいしょう
なお、私用等で競技終了後にお帰りになる方は、選手控室のスタッフに「お名前」、「所属団体名称」、

きたく むね つた いただ へんきやく き つ かえ
「帰宅する旨」をお伝え頂き、ゼッケンを返却のうえ気を付けてお帰りください。

ながさき たいかい かいじょう うけつけ およ 長崎大会会場受付及 きょうぎさんかうけつけ び競技参加受付	8:50～ 9:30	そうごうけつけ だい じっしゅうとう かい はいかんじっしゅうじょう 総合受付：第1実習棟 1階 配管実習場 さんかせんしゅうけつけ だい じっしゅうとう かい こうちようじっしゅうしつ 参加選手受付：第2実習棟 2階 空調実習室
きょうぎ ビルクリーニング競技 しゅうごうじかん しゅっせきかくにん 集合時間(出席確認) しゅうごうばしょ だい じっしゅうとう 集合場所；第2実習棟 かい こうちようじっしゅうしつ 2階 空調実習室	9:00～ 9:30	① きが え ひつよう かた きが す しゅうごうじかんない 着替えが必要な方は、着替えを済ませてから、集合時間内に ビルクリーニング競技会場受付で出席確認をしてくださ い。私用がある方は、その前に済ませてください。 ② しゅせきかくにん と かた じゅんじ きょうぎじゅん き ひ 出席確認が取れた方から、順次、競技順を決めるくじを引き、 ゼッケンを配付します。 ③ う と せんしゅ せんしゅひかえしつ いどう ゼッケンを受け取った選手は選手控室へ移動し、ゼッケンを ちやくよう してい せき たいき 着用して指定された席で待機してください。 せんしゅひかえしつ せんしゅ しんさいいん きょうぎ ほうどうかんけいしゃいがい (選手控室には選手、審査委員、競技スタッフ、報道関係者以外 はい ちやくよう いんそつ せんせい かぞく てつだ は入れませんので、ゼッケン着用を引率の先生やご家族に手伝 ってもら場合は、入室前に着用することをお勧めします。)
かいかいしき ビルクリーニン開会式オ リエンテーション	9:35～ 9:45	しんさいいんしょうかい かいじょうないしょうじょう せつめいとう おこな きょうぎ 審査委員紹介、会場内使用上の説明等を行います。競技スタ ッフの指示に従い競技会場内に移動してください。

きょうぎかいし 競技開始 ～	9:45～ 11:05	① ばんごう かた かた きょうぎ しょう しきざい ゼッケン番号①の方と⑥の方は、競技で使用する資器材の じゅんぴ かくにん おこな 準備・確認を行ってください。 ② ばんごう かた かた きょうぎかいじょうない たいきばしょ ゼッケン番号②の方と⑦の方は、競技会場内の待機場所で たいき せんしゅ きょうぎ し じ したが せんしゅひかえしつ 待機し、ほかの選手は競技スタッフの指示に従い選手控室に いどう していばしょ たいき 移動し指定場所で待機してください。
きゅうけい 休憩	11:05～ 11:15	③ せんしゅひかえしつ たいき せんしゅ きょうぎ こえ か 選手控室で待機している選手には、競技スタッフが声を掛け すみ きょうぎかいじょうない いどう ます。速やかに競技会場内に移動してください。 ④ きゅうけいご きょうぎかだい いれか じゅん きょうぎ じっし 休憩後に競技課題を入替え、①～③の順で競技を実施しま す。 けっせき にんずう へんどう ばあい じょうき ながれ へんこう しょう ※欠席により人数が変動した場合には、上記の流れに変更が生じ ます。 ねっちゅうしょうよぼうたいさく すいぶんほきゅう かくじ おこな ※熱中症予防対策のために、こまめな水分補給を各自で行って ください。 たいちょう すぐ ばあい ちか もう で ※体調が優れない場合には、近くにいるスタッフに申し出てくだ さい。
しんさいん こうひょう 審査員による講評 きょうぎしゅうりょうご (競技終了後)		きょうぎしゅうりょうご しんさいん こうひょう おこな こうひょう き 競技終了後に審査員による講評を行います。講評をお聞き せんしゅ せんしゅひかえしつ ま こうひょう かんけいしゃ になりたい選手は選手控室でお待ちください（講評は、関係者 かたがた き かのう の方々もお聞きになることは可能です。）

れいわ ねんど だい かい ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
令和6年度 第46回 長崎県アビリンピック(障害者技能競技大会)

きょうぎかだいさぎょうよりょう
ビルクリーニング競技課題作業要領

はじめに

れいわ ねんど きょうぎ ながさき どりつぎょうせいほうじんこうれい しょうがい きゅうしよくしゃ
令和6年度のビルクリーニング競技は、ポリテクセンター長崎(独立行政法人高齢・障害・求職者

こようしえんきこうながさきし ぶ だい じっしゅうどう かいこうちょうじっしゅうしつ かだい せんいゆかせいそうさぎょう さぎょうじかん ふん
雇用支援機構長崎支部) 第2実習棟 2階空調実習室にて「課題1;繊維床清掃作業(作業時間7分)」

かだい だんせいゆかせいそうさぎょう きじょう ふ きさぎょう さぎょうじかん ふん きょうぎかだい じっし
と「課題2; 弾性床清掃作業及び机上拭き作業 (作業時間10分)」の2つの競技課題で実施します。

とうじつ きょうぎさんかりゅういじこう べっし けいさい とうじつ
当日のスケジュールを、ビルクリーニング競技参加留意事項の別紙1に掲載しておりますが、当日

てんこうなど えいきょう しんこう えいきょう で かのうせい りゅうい
の天候等の影響により進行に影響が出る可能性があることにご留意ください。

さぎょう あんぜん むり しせい こころが かくかだい さだ さぎょうじかんない さぎょう かんりょう つと
作業は、安全で無理のない姿勢を心掛け、各課題が定めている作業時間内に作業を完了するよう努

さぎょうじかん けいか ばあい さぎょうじかん こ おこな さぎょう ひょうか
めてください。なお、作業時間を経過した場合は、作業時間を超えて行った作業は評価されません

かてんたいしょうがい
(加対象外となります)。

きょうぎ しんさいいん きょうぎ かけり しんこう きょうぎかいし きょうぎしゅうりょう
競技は審査委員と競技スタッフ(タイマー係)で進行しますので、競技開始から競技終了までの

こえか など きょうぎちゅういじこう きょうつうじこう かくにんねが
声掛け等は、競技注意事項[共通事項] 2でご確認願います。

しんがた かんせんしょうかくだいぼうし かんてん きょうぎ しょう え しきざい
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、競技で使用するモップ柄などの資器材について

きょうぎ しょうどく おこな きょうぎぜんご しゅし しょうどく ちゃくよう せんしゅ
は、競技スタッフが消毒を行います、競技前後の手指の消毒と、マスクの着用については選手

こじん ほんだん りゅういねが
個人の判断となっていることにご留意願います。

きょうぎちゅういじこう 競 技 注 意 事 項

きょうつうじこう [共 通 事 項]

1. しょうしきざい じゅんび 使用資機材の準備について

きょうぎ しょう しきざい じゅんび べっし
競技で使用する資器材の準備は別紙2 使用資機材一覧表をご確認いただき、かだい さぎょうしょうしょ
(別紙3、別紙4)に従い行ってください。

きょうぎじかん こえかけなど 2. 競技 時間と声掛け等について

かだい きょうぎじかん ふん かだい きょうぎじかん ふん き
課題1 の競技時間は7分、課題2 の競技時間は10分と決まっています。

せんしゅ しんさいいん しきざい じゅんび はじ こえか あと みずか てんけん そろ
選手は、審査委員からの「資器材の準備を始めてください」の声掛けの後、自ら点検し、揃っ
ていることを確認のうえ、審査委員に資器材の準備が完了したことを「準備が完了しました」等の
こえか きょしゅ しんこく
声掛け、または「拳手」するなど申告してください。

しんさいいん こえか あと せんしゅみずか きょしゅ
審査委員の「はじめてください」の声掛けの後、選手自ら「はじめます」または「拳手」する
しんこく さぎょう かいし せんしゅ しんこく う
など申告のうえ作業を開始してください。(選手の申告を受けてからタイマーがスタートします。)

かだい のこ ふんまえ かだい のこ ふんまえ のこりじかん きさい きょうぎしゃ
課題1 は残り 2分前、課題2 は残り 3分前に、それぞれの「残り時間を記載したカード」を競技者に
み かがり かか きょうぎじかんない さぎょう かんりょう つと
見えるようにタイマー係が掲げますので、競技時間内に作業が完了するよう努めてください。

きょうぎしゅうりょうじかん たつ ばあい きょうぎじかん かだい ふん かだい ふん きさい
なお、競技終了時間に達した場合、それぞれの競技時間(課題1 は7分、課題2 は10分)を記載し
たカード」を競技者と審査委員に見えるようにタイマー係が掲げますので作業をやめるか又は、残
さぎょう すく ばあい さぎょう けいぞく しんさいいん さぎょう しゅうりょう
り作業が少ない場合等は作業を継続してもかまいません。ただし、審査委員より「作業を終了し
てください」と声掛けがあった場合は、直ちに作業を終了してください。なお、競技時間を過ぎ
おこな さぎょう かね
て行った作業は加算されません。

しょう しきざい 3. 使用する資機材について

しきゅう いがい しょう しょうさい べっし さんしょう
支給されたものの以外は使用できません。(詳細は別紙2をご参照してください。)

4. 採点について

さぎょうじゅんび さぎょうどうさ てじゅん しせい しょうあやま さぎょうたいど さぎょうじかん めん しんさ
「作業準備」、「作業動作(手順・姿勢)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」の5面から審査し、
かてんほうしき さいてん さぎょうしせい あんぜん むり しせい おこな ころが
加点方式で採点します。なお、作業姿勢は、安全で無理のない姿勢で行うように心掛けてくださ
い。無理な姿勢で作業を行っているとき審査委員が判断した場合、その作業項目は加点されません。

5. 作業手順について

- かだい さぎょうてじゅん べっし せんいゆかせいそうさぎょうてじゅん さんしょう
・課題1の作業手順は、別紙6 繊維床清掃作業手順を参照してください。
- かだい さぎょうてじゅん べっし かんしき さぎょうてじゅん べっし みずふ さぎょうてじゅん べっし
・課題2の作業手順は、別紙7-1 乾式モップ作業手順、別紙7-2 水拭きモップ作業手順、別紙7
-3 机上拭き作業手順の各手順を参照してください。

6. 服装について

さぎょう てき ふくそう
作業に適した服装をしてください。

7. 作業ごとに入退室を行う際には会釈(軽く挨拶や礼)をしてください。

8. 「資機材の確認作業が完了したことを申告するとき」、作業開始前後の「はじめます」や「終わります」

こえか にゅうたいしつ さい しつれい など あいさつ きょうぎしゃじしん おこな
した」の声掛けや、入退室の際の「失礼します」等の挨拶は、競技者自身で行ってください。な

こえ だ こんなん ぼあい きょしゅ いしひょうじ かま
お、声を出すことが困難な場合は挙手による意思表示で構いません。

9. 上記8以外は、競技中に声を出さないでください。

かだい せんいゆかせいそうさぎょう
◎課題1：繊維床清掃作業(時間：7分) (作業の詳細は、別紙3と別紙6を、真空掃除機の仕様は別紙3(参考)を参照してください。)

- さぎょうめんせき はばき くかく
1. 作業面積は16m²(4m×4m)とし、巾木により区画します。

2. 繊維床の吸塵作業です。

3. 床のゴミは「シュレッダー処理した紙屑」を50ml程度まいたものとします。

4. 使用資器材は指定保管場所に置かれています。作業開始前に全て揃っていることを確認してください。

5. 巾木の上には壁があるものとして作業を行ってください。

6. 指定保管場所から使用資機材を移動してください。

7. 作業場所にある机は、移動させないでください。

8. 作業終了後は、使用した資機材を指定保管場所へ片付けてください。

9. 競技で使用する真空掃除機(全国大会に準拠)の仕様について、ビルクリーニング競技留意事項に写真に掲載しております。参考にいただければ幸いです。

◎課題 2: 弾性床清掃及び机上拭き作業(時間:10分)(作業の詳細は、別紙4と別紙7-1~7-3を参照してください。)

1. 作業面積は16m²(4m×4m)とし、巾木により区画します。

2. 床材質は塩化ビニール系の長尺シートの床面とします。

3. ゴミ処理・床面の掃き・拭き作業及び机上拭きの作業です。

4. 作業に使用する資機材・消耗品は事前に自分で確認のうえ、不足がないか点検し使用してください。

5. モップの柄は、長さが調節できるので、事前に自分で操作しやすい長さに調節してください。

6. 乾式モップ用クロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。

7. 床のゴミは「おがくず」を50ml程度まいたものとします。

8. 事前に準備した資機材を作業用カートに乗せてあるか点検してください。

9. 作業開始の挨拶の後、作業用カートを指定保管場所から移動してください。

10. 巾木の上には壁があるものとして作業を行ってください。

11. 作業場所にある机は移動させないでください。

12. 全ての作業が終わったら、作業用カートを指定保管場所に戻し、作業終了の挨拶をしてください。

13. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

14. 採点には関係ありませんが、使用したラグ（モップ房）と水拭き用タオル（青色）は、選手自ら

水洗いし、固めに絞ってから競技スタッフに返却していただくようご協力をお願いします。

しやう しきざいいちらんひょう
◎ 使用資機材一覧表

1. 各競技場に準備されているもの

(1) 課題 1

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりよう 数量	びこう 備考
しんくう そうじ き 真空掃除機	がた がた ポット型 リンレイ RD エコ 2型	1だい 1台	きかい ほんたい の 使用 は 別紙 3(参考)をご 参照願いま す。
さぎょうひょうじばん 作業標示板		1個	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんきょ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1だい 1台	さぎょう ゆかめん 作業 床面 に 置かれてい ます。
イス	しき お しき パイプ式折りたたみ式	きやく 1脚	
ごみ箱 ゴミ箱		こ 1個	

(2) 課題 2

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりよう 数量	びこう 備考
さぎょうよう 作業用カート	ぎのうけんていしきざい じゅんきょ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
さぎょうひょうじばん 作業標示板		こ 1個	
ワンタッチ モップ柄	しんしゅくえ ワンタッチアルミ伸縮柄	ほん 1本	さぎょう ひつよう 作業 に 必要 な 資機材 が 作業 カート の 上に 準備 されている か、選手自身 で 確認 して
ラグ (モップ房)	しろいろ 260g 白色	まい 1枚	
こがたほうき 小型箒	はばよう 30 cm幅用	ほん 1本	

かんしき 乾式モップヘッド	よう 63 cm用	こ 1個	ください。
ぶんか と 文化ちり取り	ぎのうけんていしきざい じゅんきょ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	こ 1個	
タオル	むじ みずふ よう あおいろ まい 無地 水拭き用（青色タオル）1枚、 ふ よう はくしよく まい から拭き用（白色タオル）1枚	まい 2枚	
ダスタークロス	はば ふしよく ふ 69 cm幅の不織布	まい 1枚	
ぶくろ ビニール袋	ばこようかえふくろ ゴミ箱用替袋	まい 1枚	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんきょ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	さぎょうゆかめん 作業床面に お置かれてい ます。
イス	しきお パイプ式折りたたみ	きやく 1脚	
ばこ ゴミ箱		こ 1個	

2. 2. 競技者が持参するもの

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょう ぎ じょう げ 作業着(上・下)		ちやく 1着	
さぎょうぼう また さんかくしん 作業帽 又は 三角巾		こ 1個	
さぎょうぐつ 作業靴		そく 1足	

(注意) 持参するものは、上記のものに限りますが、予備を持参することは差し支えありません。

課題1：繊維床清掃作業仕様【時間：7分、作業手順の詳細は、別紙6繊維床清掃作業手順を参照】

(作業仕様) 安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。

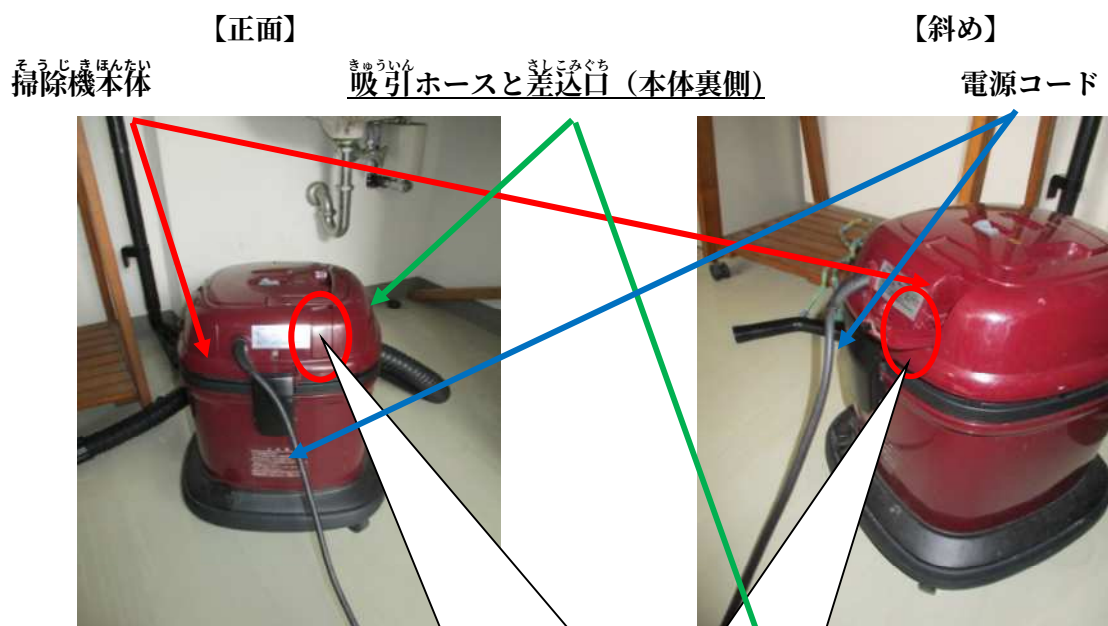
作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	・作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 ・真空掃除機には、ウォンドと吸込み口がセットしてある。 ・作業表示板は既に所定の位置に立ててある。	・必要な資機材及び数量は、資器材一覧表を参照。 ・資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	・資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い、所定の位置に立ち、資器材の準備が完了したことを審査委員に申し出る。
競技開始の挨拶	所定の位置に立ち、審査委員の始めの合図で、「はじめます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、一礼する。	作業開始を申告する。
作業準備	真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動し、コードを外し、プラグをコンセントに差し込み、始動点検を行う。	吸込み口に手をあて、風量があるか点検する。	
入室の挨拶	入口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」と一礼して入室する。	

除塵 (真空掃除機)	① 真空掃除機を使用し、外から入口を除塵し入室する。 ② 室内での作業手順は、カーペット床作業手順のとおり行う ③ ゴミ箱は持ち上げて除塵する。 ④ 前進しながら吸塵する。 ⑤ 作業が終了したら掃除機を室内より出してプラグを抜く。	・入口のゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 ・吸込み口を床に強く打ちつけない。 ・イスを手前に引き出し、机の下の除塵作業を行い元に戻す ・掃除機本体は手で持って移動する。 ・プラグを持って抜く。	ゴミは、「シュレッダーで裁断した紙屑」を 50ml 程度均等にまいてある。 ・掃除機のコードを持って抜かない。
点検	指差し又は目視点検を行う。	資器材の忘れ、ゴミの取り残しがないか点検する	声を出さない。
退室の挨拶	出口にて、室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました」等 と一礼して退室する。	
資器材の片付け	真空掃除機のコードを巻き、真空掃除機を保管場所に戻す。		

しゅうりょうあいさつ 終 了 挨拶	しよてい い ち た しゅうりょう あいさつ 所定の位置に立ち、終 了 の挨拶 おこな を 行 う。	しゅうりょう など 「終 了 しました」等の い し ひょうじ おこな 意思表示を 行 う。	さぎょうしゅうりょう しんこく 作業終 了 を申告す る。
--	---	---	--

ビルクリーニング競技課題1で使用する真空掃除機の仕様

長崎大会で使用する真空掃除機は下記の仕様となっております、練習時に使用する掃除機と相違があると思われるので、ご指導にあたりご利用いただければ幸いです。



電源コード収納時にフックを使用する

吸引ホース差込口

【真上】



電源コード収納時にフックを使用する

課題2：弾性床清掃及び机上清掃作業仕様【時間：10分、作業手順の詳細は、別紙7-1乾式モ

ップ作業手順、別紙7-2水拭きモップ作業手順、別紙7-3机上拭き作業手順を参照】

(作業仕様1-1) 安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	①作業に必要な資機材が作業カートの上に準備されているか確認する。 ②ワンタッチモップ柄の長さを調整し、カートを所定の位置にセットする。 ③ダスタークロスを乾式モップヘッドに装着し、カートの上部に置く。	・必要な資機材及び数量は、資器材一覧表を参照すること。 ・資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	・資機材の点検 資器材の準備が整い次第、競技スタッフの指示に従い、所定の位置に立ち、資器材の準備が完了したことを審査委員に申し出る。
競技開始の挨拶	所定の位置に立ち、審査委員の始めの合図で「はじめます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	作業開始を申告する。
作業準備	作業用カートを保管場所から作業場所の近くへ移動し、作業標示板を立てる。		

にゅうしつ あいさつ 入室の挨拶	いりぐち しつない む 入口にて、室内に向かって にゅうしつ あいさつ おこな 入室の挨拶を行う。	しつれい いちれい 「失礼します」と一礼し にゅうしつ て入室する。	
イスあげとゴミ処理 (1)イスをあげる (2)ゴミの回収 (3)ゴミ袋のセット	さぎょうまえ つくえ うえ ①作業前にイスを机の上に あげる。 ②ゴミ箱にセットされている ぶくろ かいしゅう ビニール袋を回収する。 かいしゅう ぶくろ ③回収したビニール袋を ふくろ い カートの袋の中に入れる。 ④ビニール袋の替袋を取り出 し、ゴミ箱にセットする。 ぶくろ つくえ うえ ⑤ゴミ箱を机の上にあげる。	つくえ うご ・机は動かさない。 つくえ だ ・イスは机からはみ出 さないように正しく のせる。 ぶくろ ただ ・ビニール袋を正しく セットする。 ばこ つくえ ・ゴミ箱は机から、 はみ出さないように 正しくのせる。	
じょじんさぎょう 除塵作業 (乾式モップ)	そうちやく ①ダスタークロスを装着した かんしき いりぐち 乾式モップヘッドは入口の ようじょう うえ え 養生マットの上でモップ柄 とりつ に取付ける。 かんしき そと いりぐち ②乾式モップで、外から入口 じょじん にゅうしつ を除塵し、入室する。 しつない さぎょうてじゅん かんしき ③室内での作業手順は、乾式 さぎょうてじゅん モップ作業手順のとおり おこな 行う。	え せんたん おやゆび ・柄の先端には親指を そ 添える。 へん ひろ ほう ・ヘッドの辺は広い方を せんこう 先行させる。 いりぐち ふ ・入口のゴミを踏まない あしば かくほ ように足場を確保す る。 ゆか はな ・ヘッドは、床から離さ ない。 しょうず ・使用済みダスタークロ	ゴミは「おがくず」を 50ml 程度均等にまい てある。 てんけん さい こえ だ 点検の際に声を出さ ない。

	④ゴミは前進しながら出口に む向かって1箇所かしよ あつに集める。 ⑤ヘッドを柄えから外はずす。 ⑥使用済みのダスタークロスしやうずを ヘッドから外はずし、カートふくろの袋 の中なかに収納しゅうのうする ⑦柄えとヘッドをカートもどに戻す。 ⑧小型こがたぼうきと文化ぶんかちり取りとを 使用しやうし、集めたあつゴミかいしゅうを回収する。 る。 ⑨ゴミの取り残と のこしがないか点検てんけん する。 ⑩小型こがたぼうきと文化ぶんかちり取りとを カートもどに戻す。	スはカートふくろ なかの袋の中 に入いれる。 ・ゴミの取り残と のこしがある ばあい こがた場合は、小型ふくろぼうきと 文化ぶんかちり取りとを使用しやうし 回収かいしゅうする。 ・ヘッドは、カートじょうぶ上部 にスポンジ面めんを上うえに して、邪魔じゃまにならない ように置おく。	
--	--	--	--

（作業仕様 1－2）

作業工程	作業方法	補足事項	備考
みずふ さぎょう 水拭き作業 (モップ)	①床全体を拭く。 ②室内での作業手順は、 水拭きモップ作業手順のと おり行う。 ③コーナー周り と 机の足元 は房糸に手を添えて拭く。 ④モップは適宜裏返し、モッ プ全体を使って拭く。 ⑤モップは横拭きとし、 後退しながら拭く。	・拭き残し、拭きむらが ないようにする。 ・柄の先端に親指を添 える。 ・房糸が幅木、机の脚部 に触れないようにする ・拭いたところを踏まな いようにする。	
ぼこ お ゴミ箱とイス下ろし	安全に音を立てないように 下ろす。	足の上に落とさない ように注意する。	
きじょう ふ 机上拭き	①青色のタオルを八折にして 持つ。 ②机の上を青色のタオルで 水拭きした後に、白色のタ オルでから拭きを行う。	・タオルが汚れたらきれ いな面を出して拭く ・机の縁を含めて、四隅 から中央へと拭く。 ・横拭き・縦拭きを行 う。	

てんけん 点検	ゆびさ もくしてんけん おこな 指差し又は、目視点検を行う。	し きざい わす 資機材の忘れ、ゴミの と のこ てんけん 取り残しなどの点検を おこな 行う。	てんけん さい こえ 点検の際に声をださ ないこと。
たいしつ あいさつ 退室の挨拶	でぐち しつない む 出口にて、室内に向かって たいしつ あいさつ おこな 退室の挨拶を行う。	しつれい 「失礼しました」と いちれい たいしつ 一礼して退室する。	
し きざい かたづけ 資機材の片付け	さぎょうひょうじばん さぎょう 作業標示板を作業カートに しゅうのう さぎょう ほかんぼしょ 収納し、作業カートを保管場所 もと に戻す。		
しゅうりょう あいさつ 終了の挨拶	しょうてい い ち た しゅうりょう 所定の位置に立ち、終了の あいさつ おこな 挨拶を行う。	おわ など 「終わりました」等の い しひょうじ おこな の意思表示を行う。	さぎょう しゅうりょう しんこく 作業 終了 を申告す る。

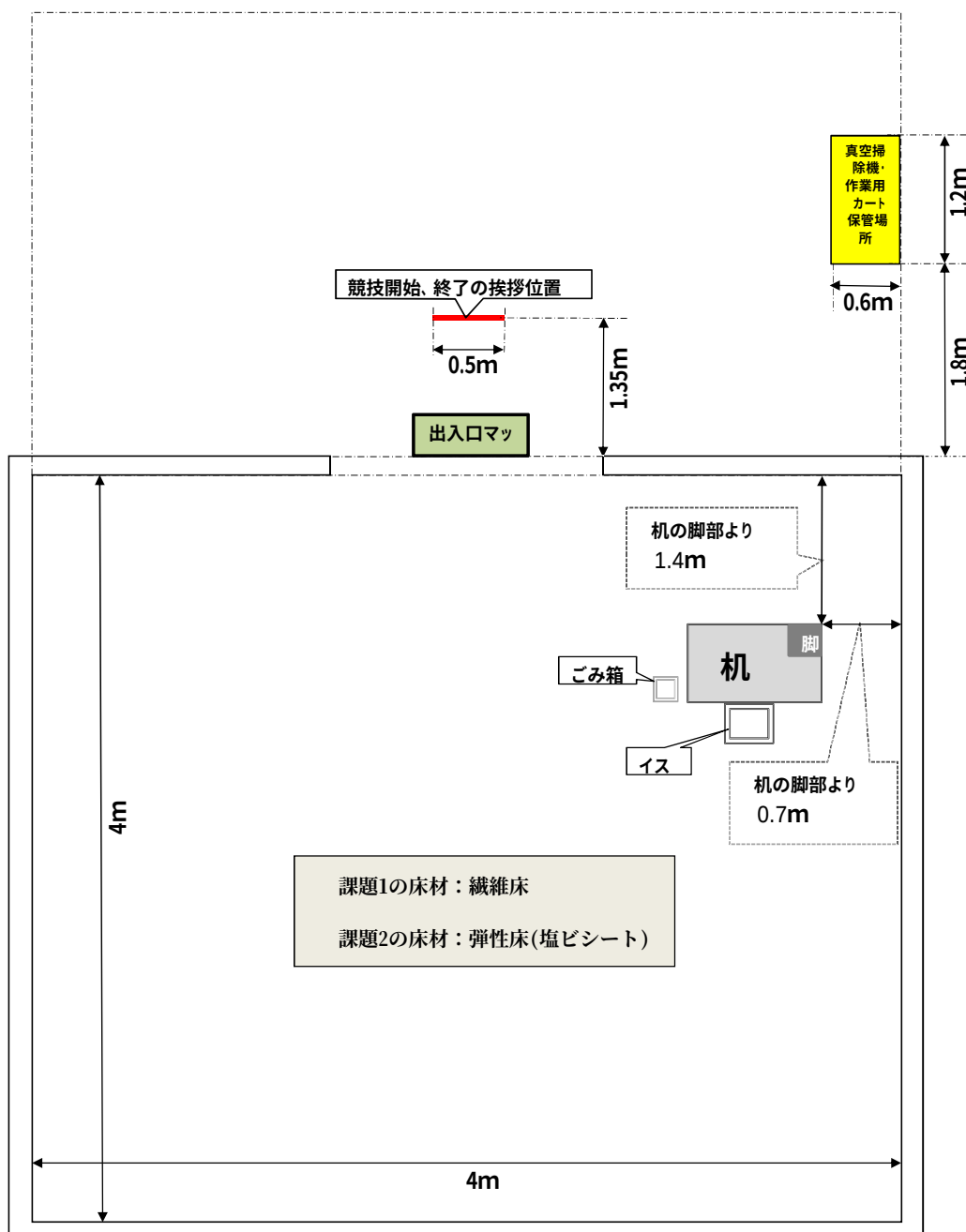
だんせいゆかせいそうさぎょう およ きじょうせいそうさぎょうしゅうりょうご ねが
弾性床清掃作業 及び 机上清掃作業終了後のお願い

みずふ さぎょう しょう ふさ きじょうみずふ よう あおいろ かいじょうない していばしょ
水拭き作業で使用した「モップ房」と机上水拭き用タオル（青色）の2つは、会場内の指定場所

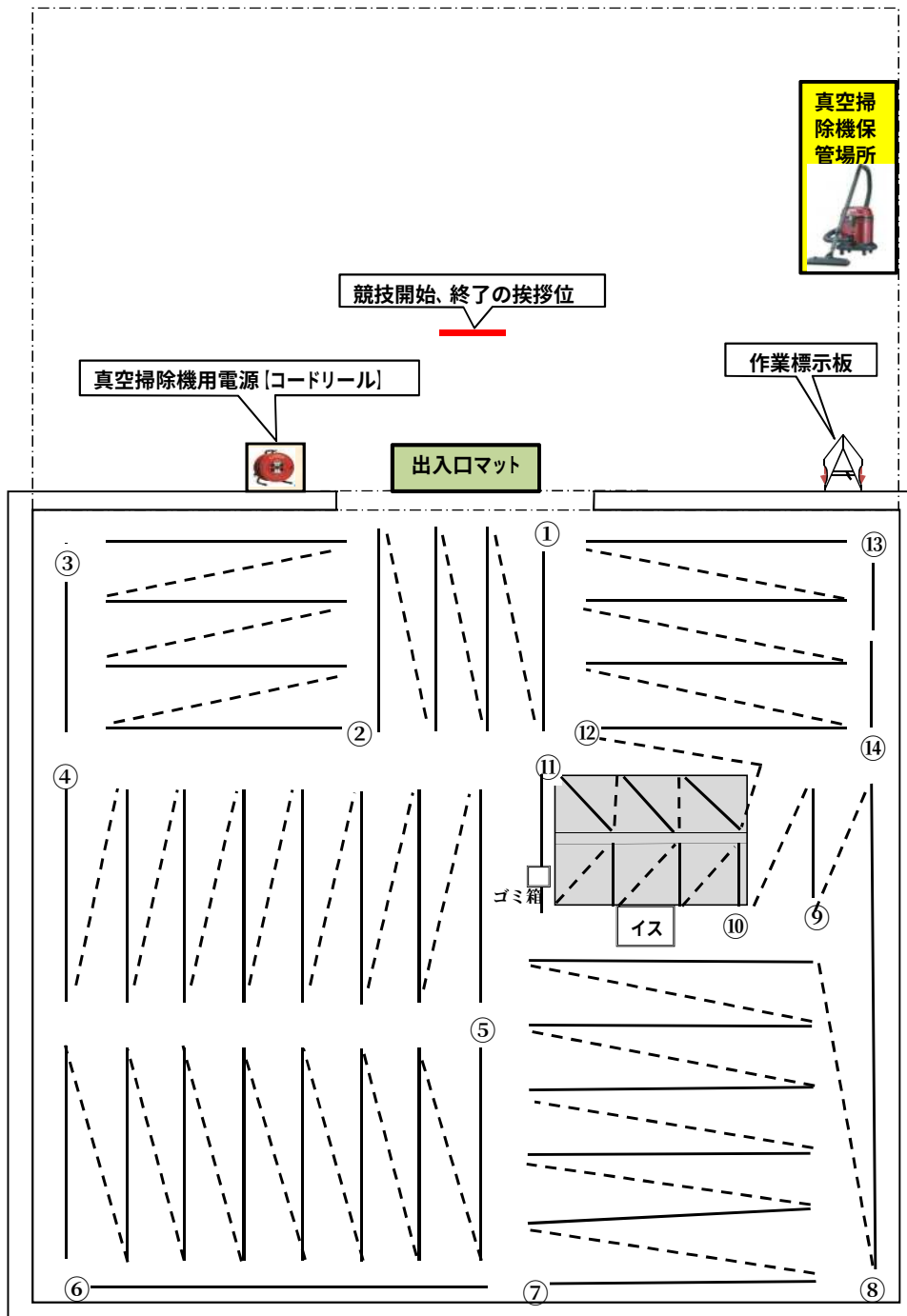
きょうぎしゃじしん みずあら かぎ かた しぼ きょうぎ へんきやく みずあら
で競技者自身が水洗いし、できる限り固く絞ってから競技スタッフに返却してください。水洗い

ばあい きょうぎ みずあら し じ
していない場合は、競技スタッフが水洗いするように指示をします。

競技課題1、競技課題2、共通標準配置図(モデル)

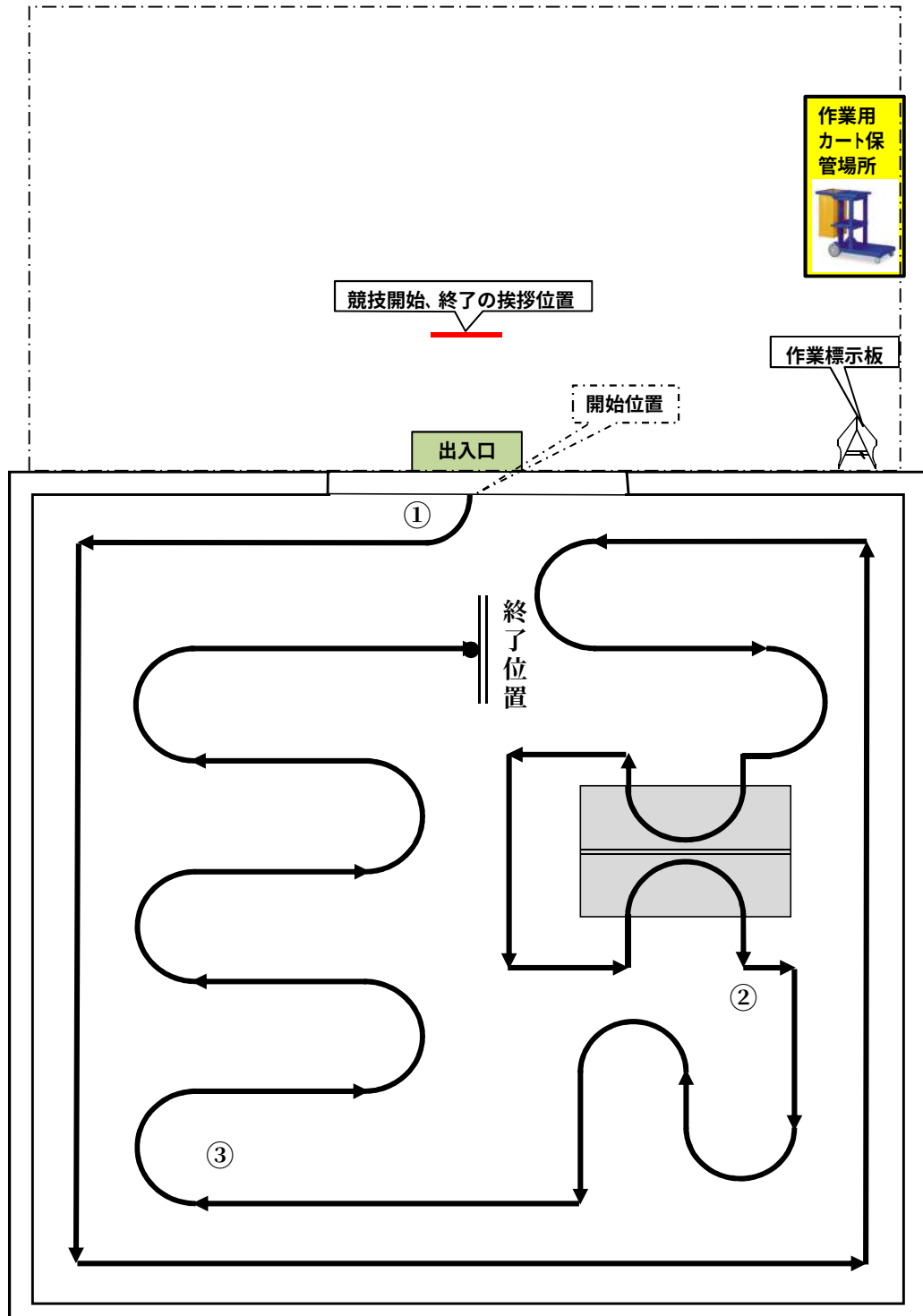


繊維床清掃作業手順

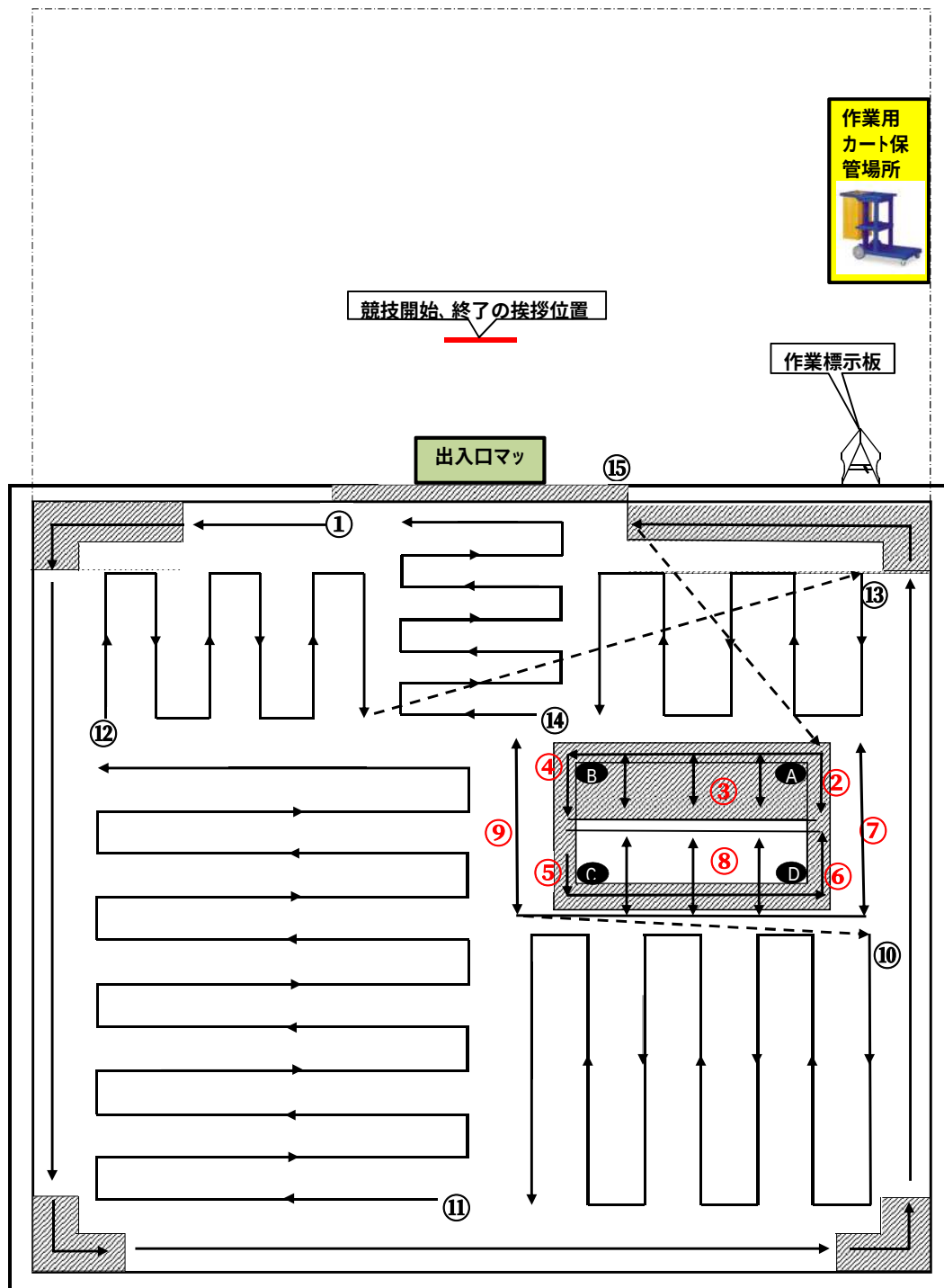


注：作業の進行①～⑭

- ・吸引回数を入れたものではありません。
- ・①の作業を一回の行程でできない場合は、真ん中で二度に分けてもかまいません。
- ・ゴミ箱の下を作業する際は、ゴミ箱を移動し、確実に吸引する。

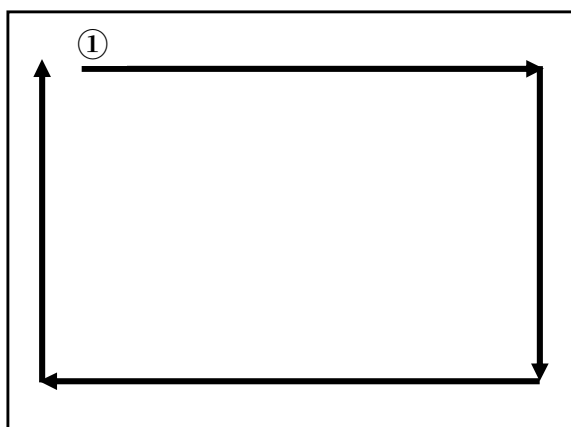


注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません

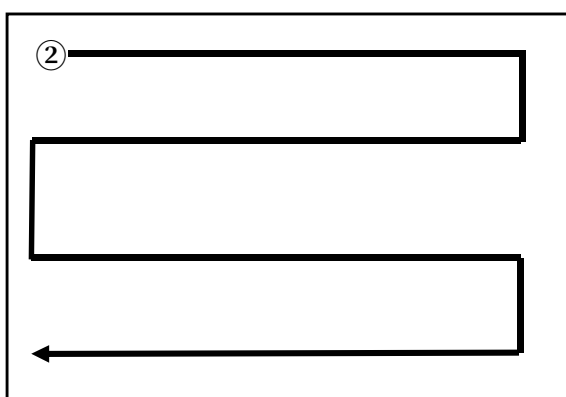


注：印は手を添える箇所を示しています。水拭き回数を入れたものではありません。

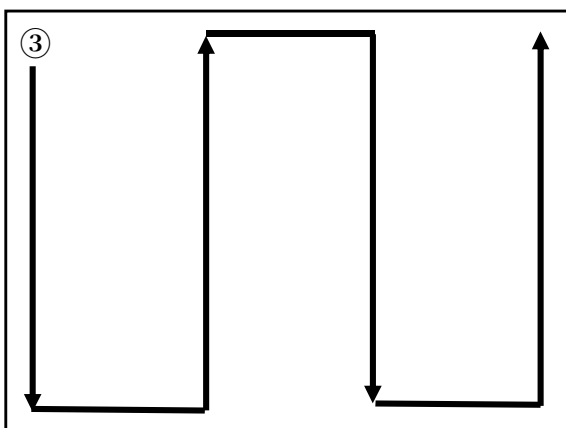
- ① 巾木側を1周すること。(コーナーは手を添えて作業を行う)
- ② Aの足回りを手を添えて拭く
- ③ 机の下を手を添えて拭く
- ④～⑥ B足、C足、D足の順に足回りを手を添えて拭く
- ⑦ 机の脇(壁側)を拭く
- ⑧ 机の下を手を添えずに拭く
- ⑨ 机の脇(入り口側)を拭く
- ⑩～⑭ スパンを決めて拭く
- ⑮ 入口を手を添えて拭く



①四角く、縁に沿って拭きます。（その際、テーブル、机の縁も拭きます。）



②横拭き：拭いていない中面を左右に拭きます。（このとき、拭きムラの無いように注意します。また、左右の動きにより、往復の回数が異なります。）



③縦拭き：拭き残しがないように中面を上下に拭きます。（このとき、拭きムラの無いように注意します。また、上下の動きにより往復回数は、異なります。）

④から拭きも同じように行います。

※注；作業手順は右手でタオルを持つ人の例になります。左手で持つ人の場合は、左右を逆にしてもかまいません。